

関西大学 北陽高等学校 校歌

横山 藤吾 作詞



みなぎ る み - ず の おおよ どが わ - の - ひか



り も き - よ く ひ - く - と - こ - ろ



なにわ わかことなをおいて - なにわ わかことなをおいて ちぎ



り を むすぶ - われら - - がほくよ -

関西大学 北陽高等学校 校歌

(一) 漲る水の大淀川の

光も清く曳くところ
浪速若子と名を負いて
契りを結ぶわれらが北陽

(二) 廢墟に繁る雑草に

古き歴史は亡ぶとも
高き匂いに咲く花の
文化の都興さずや

(三) 焦土に揚る再建の

大電力と起き上り
築かん国に燃ゆる火の
若き生命を捧げずや

(四) 湊を洗う海潮の

続く世界に眼を開き
流れて止まぬこの水に
世紀の魂を磨かずや